



たかっき

はたっき

令和8年度 第1回高畠町景況調査結果 (令和8年6月1日基準)

高畠町商工観光課



【令和7年12月～8年5月期景況調査について】

1.調査概要及び回収結果

(1)調査の目的

町内事業者の経済や産業の動向を把握し、今後の商工振興施策を検討するため。

(2)実施主体

高畠町・高畠町商工会

(3)調査設計

- ①標本数 : 町内事業所(個人事業主も含む)198事業所
- ②調査方法 : 調査票の配布(FAX、メール及び郵送)、回収(FAX及びメール)
- ③調査期間 : 令和8年6月1日～令和8年6月26日
- ④基準日 : 令和8年6月1日

(4)回収結果

●事業所 146事業所(回収率73.7%) ※ 前回:74.6%

(5)採用指標

「景気動向指数D.I.(ディフュージョン・インデックス)」を採用。

実数値の上昇率を表すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを表す。
本調査では、「増加(良い・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から、「減少(悪い・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値で算出している。

2. 景気動向(概要)

業況は、製造業で一部持ち直している一方で、仕入価格の高騰は引き続き上昇している。また、製品・商品、原材料の在庫にやや不足が見られ、売り上げ等への影響が懸念される。なお、前回調査において、価格転嫁の動きに弱さが見られていたが、価格転嫁の動きが少しずつ出始めている。中東情勢など世界経済の不安定さが国内経済にも影響を与えており、先行きが不安定な景気動向となっている。

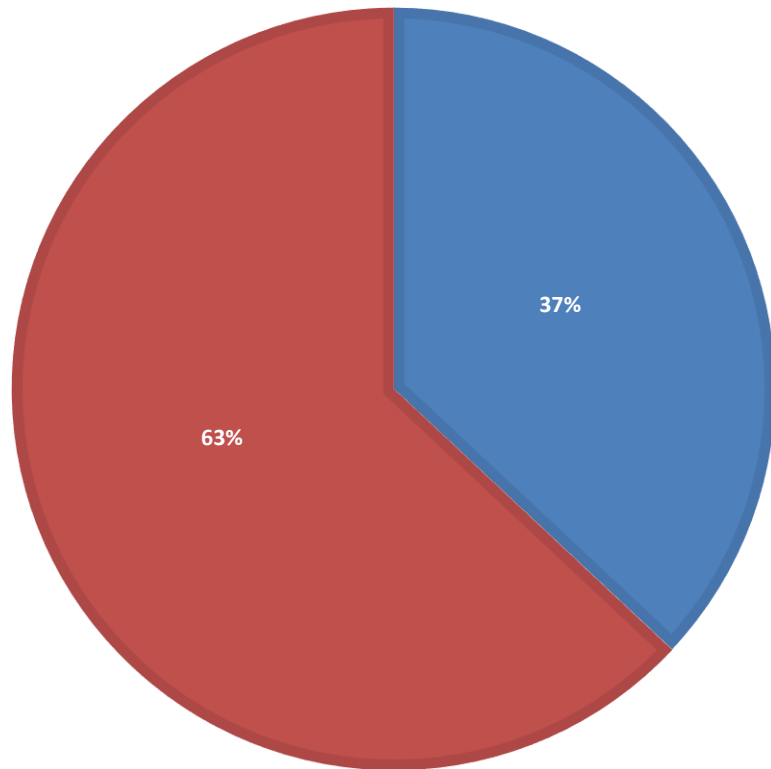
- 
- (1) 今期の業況は、前回(▲28.0)より4.6ポイント(以下「P」と表記)増の▲23.4Pとなっており、うち製造業で11.9P増、建設業で1.7P増となっている。受注状況(製造・建設)も7.6P改善している。製造業の出荷状況のうち出荷量(▲20.0)が10.5P増、出荷額(▲16.4)が12.2P増となっている。在庫水準のうち製品・商品在庫(▲7.2)が10.8P減、原材料在庫(製造業のみ)(▲1.9)が3.6P減となっている。価格のうち仕入価格(84.3)が11.0P増、販売価格(45.0)が16.6P増となっている。採算状況(▲24.8)は、6.6P増、資金繰り(▲19.1)は、1.9P減となっている。
 - (2) 来期の業況は、前回(▲36.8)より4.4P増の▲32.4Pとなっており、うち製造業で16.0P増、建設業で15.6P増となっている。一方で、非製造業は2.6P減となっており、特に小売業で24.4P減と大きくなっている。受注状況(製造・建設)は8.2P減となっている。製造業の出荷状況のうち出荷量(▲21.2)が0.3P増、出荷額(▲17.3)が1.9P増となっている。在庫水準のうち製品・商品在庫(▲11.0)が13.9P減、原材料在庫・製造業(▲5.9)が11.4P減となっている。価格のうち仕入価格(77.0)が10.6P増、販売価格(47.5)が12.7P増となっている。採算状況(▲33.8)は、7.3P減、資金繰り(▲23.6)は、12.7P減となっている。

3.アンケート調査の結果①

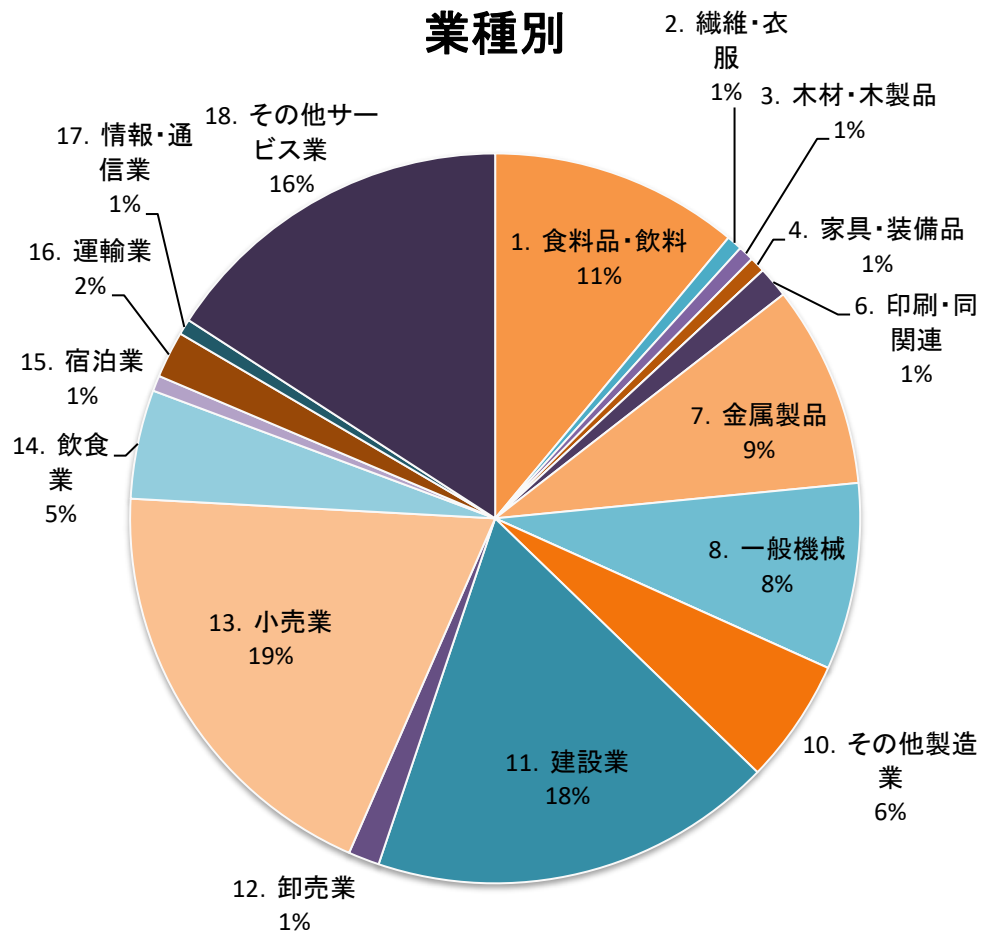
回答事業所内訳

製造業・非製造業別

■ 製造業 ■ 非製造業



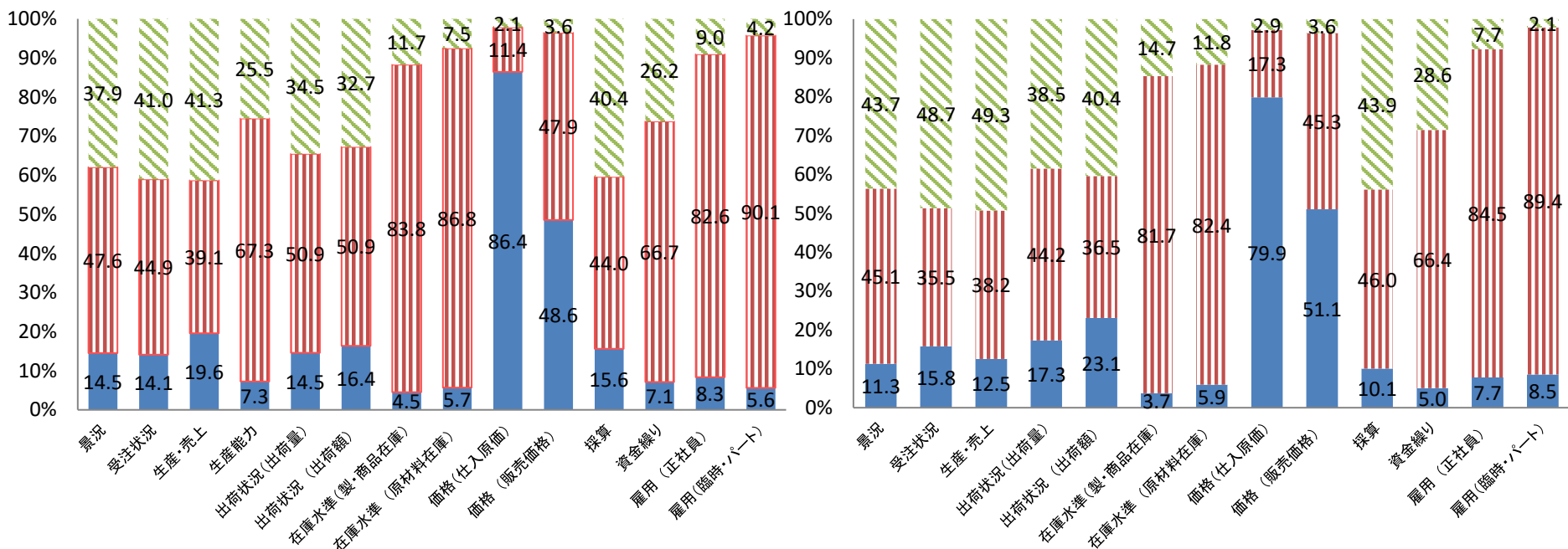
業種別



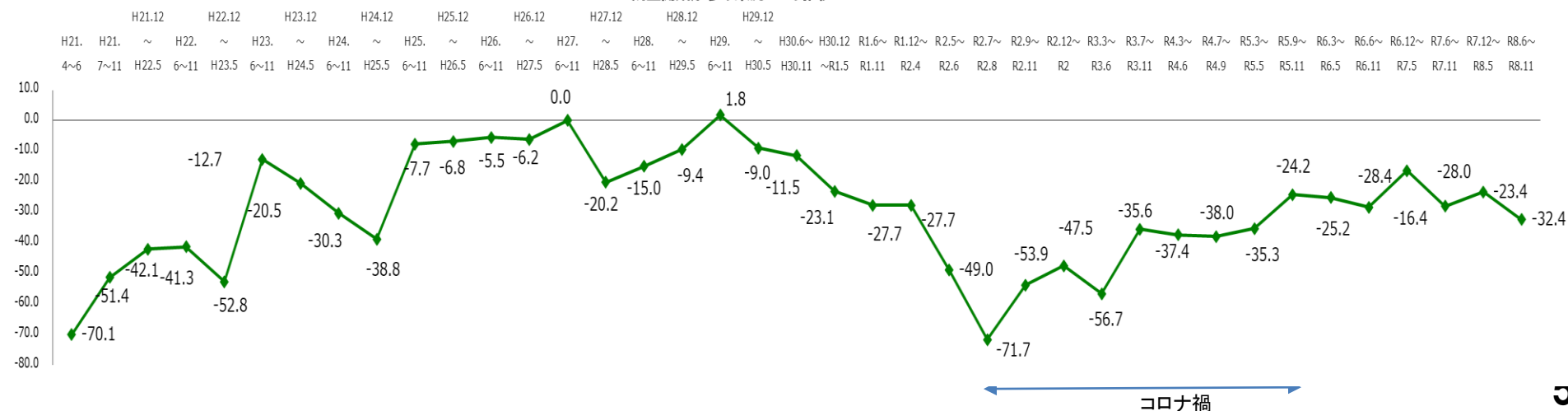
3.アンケート調査の結果②

今期(令和7年12月～令和8年5月)

来期予想(令和8年6月～令和8年11月)



調査開始からの業況D.I.の推移



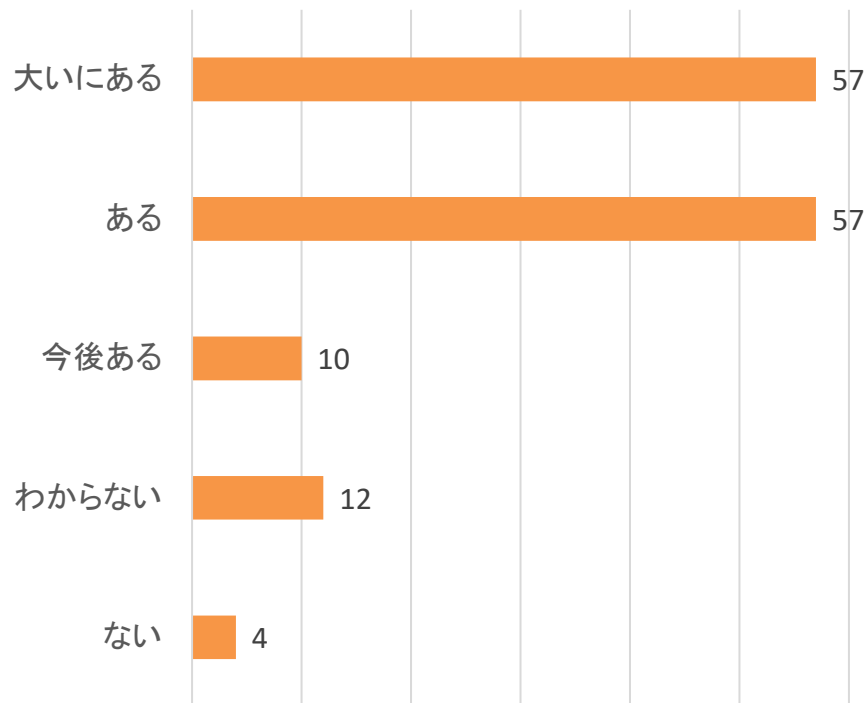
3.アンケート調査の結果③

※DI(ディフュージョン・インデックス)・・・「増加(良い・上昇・過剰等)」ー「減少(悪い・低下・不足等)」の値

No.	調査項目	今回調査分														R7.12～ R8.5月期	R8.6～ R8.11月 期予想
		R2.5～ R2.6月期	R2.7～ R2.8月期	R2.9～ R2.11月 期	R2.12～ R3.2月期	R3.3～ R3.6月期	R3.7～ R3.11月 期	R4.3～ R4.6月期	R4.7～ R4.9月期	R5.3～ R5.5月期	R5.6～ R5.11月 期	R6.3～ R6.5月期	R6.6～ R6.11月 期	R6.12～ R7.5月期	R7.6～ R7.11月 期		
1	業況 「良い」－「悪い」の指数	▲ 49.0	▲ 71.7	▲ 53.9	▲ 47.5	▲ 56.7	▲ 35.6	▲ 37.4	▲ 38.0	▲ 35.3	▲ 24.2	▲ 25.2	▲ 28.4	▲ 16.4	▲ 28.0	▲ 23.4	▲ 32.4
2	受注状況 ※製造業・建設業 「増加」－「減少」の指数	▲ 56.9			▲ 49.4		▲ 17.1	▲ 13.0	▲ 12.3	▲ 22.9	▲ 17.4	▲ 10.5	▲ 28.4	▲ 24.1	▲ 34.5	▲ 26.9	▲ 32.9
3	生産・売上 「増加」－「減少」の指数	▲ 52.0	▲ 75.0	▲ 59.4	▲ 47.5	▲ 56.0	▲ 29.6	▲ 22.8	▲ 18.0	▲ 26.3	▲ 13.9	▲ 15.3	▲ 32.7	▲ 15.6	▲ 24.3	▲ 21.7	▲ 36.8
4	出荷状況【出荷量】 ※製造業 「増加」－「減少」の指数	▲ 55.1			▲ 51.6		▲ 8.9	▲ 8.1	▲ 0.8		▲ 12.2	▲ 6.5	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 30.5	▲ 20.0	▲ 18.2
	出荷状況【出荷額】 ※製造業 「増加」－「減少」の指数	▲ 59.2			▲ 55.7		▲ 9.6	▲ 8.9	▲ 3.3		▲ 6.1	▲ 4.8	▲ 36.0	▲ 16.3	▲ 28.6	▲ 16.4	▲ 21.2
5	在庫水準【製・商品在庫】 「過剰」－「不足」の指数	6.0			0.8		1.5	▲ 7.3	0.0		▲ 0.9	5.6	▲ 2.3	3.2	3.6	▲ 7.2	▲ 11.0
	在庫水準【原材料在庫】 ※製造業 「過剰」－「不足」の指数	14.3			▲ 1.7		0.7	▲ 7.3	▲ 1.6		1.7	4.8	10.9	0.0	1.7	▲ 1.9	▲ 5.9
6	価格【仕入価格】 「上昇」－「低下」の指数	10.0			17.2		50.4	65.9	77.0	78.2	76.6	72.2	76.6	76.6	73.2	84.3	77.0
	価格【販売価格】 「上昇」－「低下」の指数	▲ 16.0			▲ 11.5		0.0	8.1	29.5	34.5	35.5	36.5	30.5	42.4	28.4	45.0	47.5
7	採算 「好転」－「悪化」の指数	▲ 45.0			▲ 50.0		▲ 37.0	▲ 34.1	▲ 34.4	▲ 41.2	▲ 32.3	▲ 25.2	▲ 39.6	▲ 12.8	▲ 31.5	▲ 24.8	▲ 33.8
8	資金繰り 「好転」－「悪化」の指数	▲ 36.0	▲ 35.9	▲ 42.2	▲ 27.9	▲ 39.3	▲ 18.5	▲ 23.6	▲ 19.7	▲ 26.9	▲ 21.8	▲ 13.0	▲ 22.8	▲ 19.8	▲ 17.2	▲ 19.1	▲ 23.6
9	雇用【正社員】 「増加」－「減少」の指数	1.0			▲ 4.9		0.0	▲ 9.8	4.9		▲ 0.8	▲ 4.3	4.3	▲ 1.5	▲ 8.8	▲ 0.7	0.0
	雇用【臨時・パート社員等】 「増加」－「減少」の指数	▲ 5.0			▲ 1.6		▲ 1.5	3.3	3.3		1.6	0.0	0.9	1.5	0.7	1.4	6.4

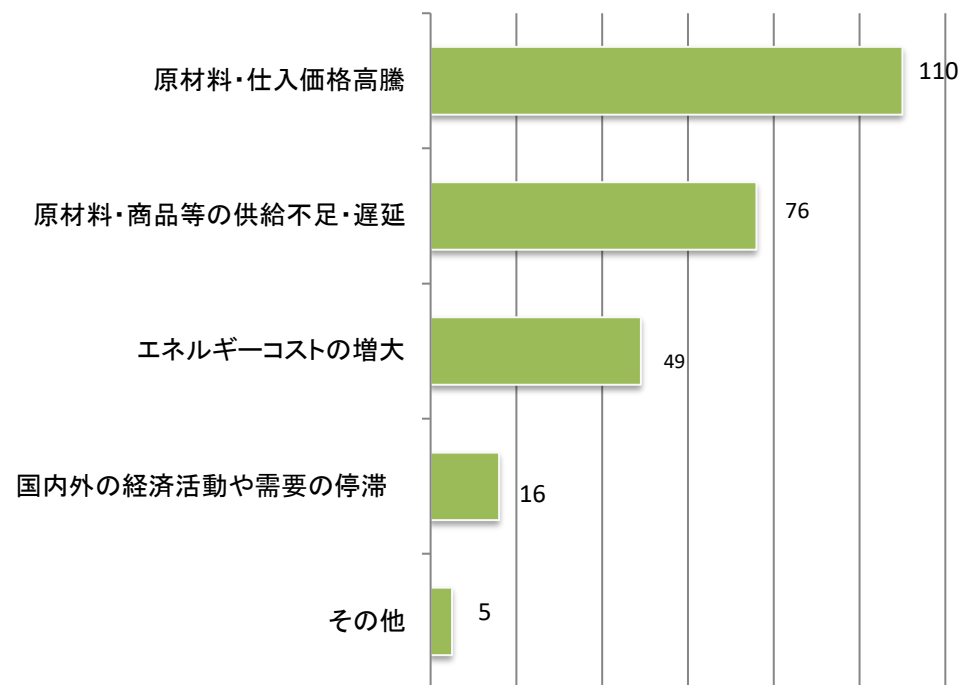
3.アンケート調査の結果④

中東情勢悪化による事業活動への影響はあるか？



回答数: 140件

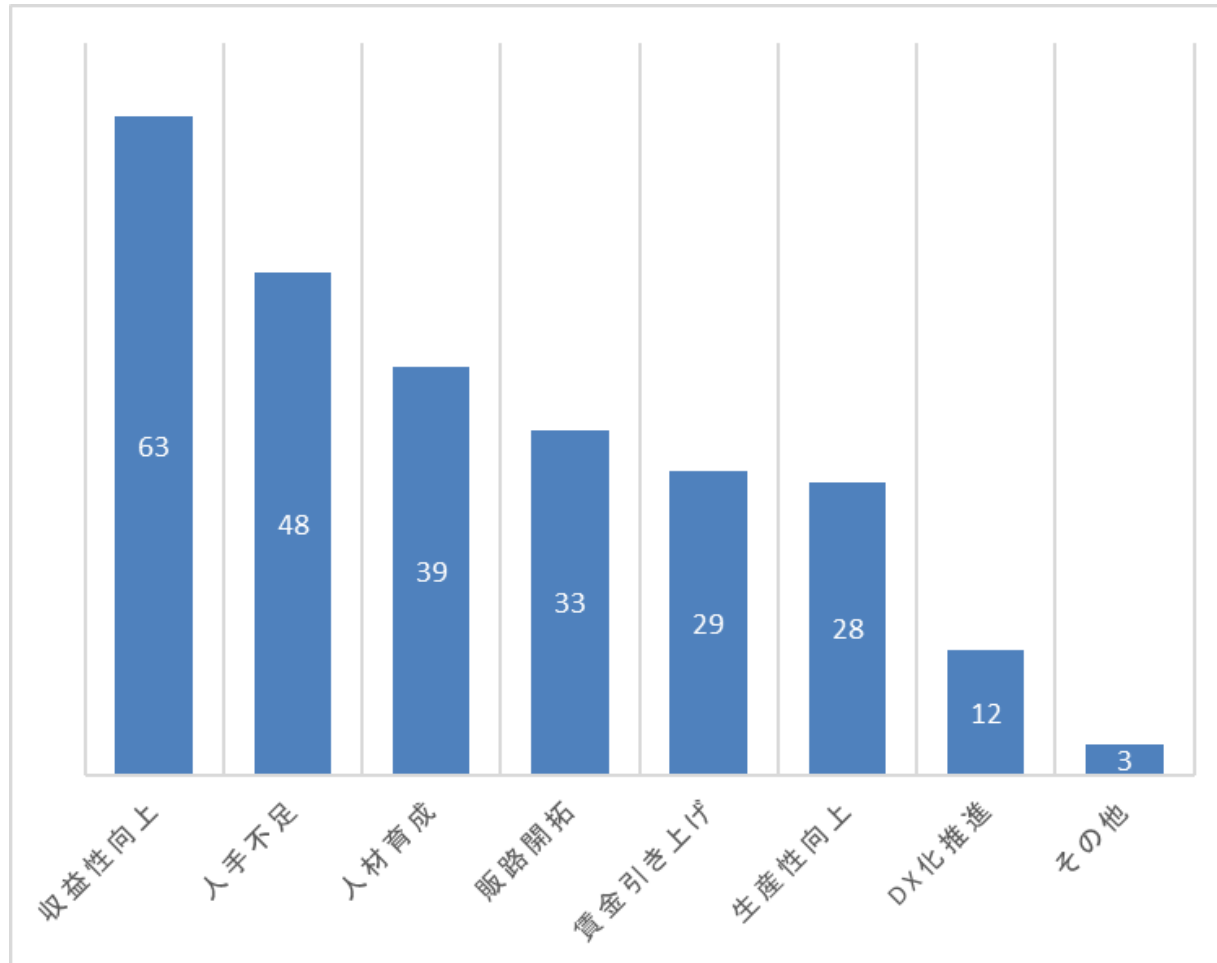
その影響とは何ですか？
「大いにある」「ある」「今後ある」
と回答した影響の内容(上位2つを選択)



回答数: 256件／回答124事業所
(平均回答数2.06件)

3.アンケート調査の結果⑤

現在の経営課題は何ですか？（複数選択可）



回答数:255件／回答146事業所
(平均回答件数1.74件)

4.町や商工会への要望（自由記載）

※併せて、回答も記載しています。

No.	事業所からのコメント内容（回答内容）
1	（人材が不足しているため）人材を紹介して欲しい。 ⇒町では、事業主の方々に高島町雇用対策協議会にご加入いただき、企業ガイドブックの作成、高校生・中学生を対象とした企業体験等の事業を行いながら、雇用対策事業を行っています。また、ハローワーク、米沢市・南陽市・高島町・川西町、管内商工会議所・商工会、管内高等学校で組織している置賜地区雇用対策協議会においても雇用対策に向けた事業を行っています。
2	（仕入資材（石油由来製品）の）ストレッチフィルムやフレコンなどが手に入りにくい。 ※ストレッチフィルム：梱包材 ※フレコン：フレキシブルコンテナパック
3	個人商店は、地域の高齢者の方、子供、車に乗れない方等にとっては、必要な場所だと思う。大型店の増加により、小売店の経営はより厳しくなっている。町からの支援も必要不可欠である。商工会と町とで連携して、小売店の支援策をお願いしたい。 ⇒町が行っている支援事業（補助事業等）に関しては、町ホームページ(HP)上で紹介しています。町は、商工会との連携を図っていますので、経営や支援事業などお気軽にご相談ください。 窓口：・高島町商工観光課商工振興係 TEL52-2019 ・高島町商工会 TEL52-0576
4	経営環境が目まぐるしく変化する中で、企業が置かれている状況等について正確に把握し、実利に沿った支援等をお願いしたい。 ⇒商工会、関係団体との連携を図り、経営状況や景気動向等を把握しながら、これからも町商工業の振興・発展のための支援を図ってまいります。詳しくは、町及び商工会のHPをご覧ください。
5	どの業界もそうだと思うが、とても厳しい状況が続いている。支援をお願いしたい。 ⇒事業の経営改善を目的に、町では、中小企業振興資金による金融支援（低金利融資、信用保証料補給）を行っています。また、県と協調しながら県制度資金の信用保証料補給も行っていますので、お気軽にご相談ください。町内お取引取引金融機関へもご相談ができます。
6	プレミアム商品券事業を実施して欲しい。 ⇒今年度は、全町民を対象とした「たかはた生活応援商品券事業」を4月に実施しました。今後の経済状況や景気動向を把握しながら、必要な支援を行ってまいります。
7	（当該調査に限らず）調査結果をフィードバックして欲しい。 ⇒当該調査結果は、7月下旬に町公式ホームページに掲載します。また、他の調査においても可能な範囲で公表してまいります。